

## 事業所における自己評価結果(公表)

討議年月日:令和 7 年 3月 12日

公表:令和 7 年 4 月 10日

事業所名 ステップアップ

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	工夫している点、改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○			・規定に沿った大きさではありますが、狭く感じてしまう事もある為、机等収納スペースを有効活用している。
	2	職員の配置数は適切である	○			・基準配置で行っています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている			○	・所によっては段差があります。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			・朝礼(P、C)療育実施(D、A)のサイクルは確立、実施しているが構造化と一般化には改善の余地がある
	5	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			・保護者様からご意見があった場合には、職員間で共有し改善点を検討しております。
	6	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			・HPに掲載しております。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			・保護者様や相談支援専門員から意見等いただいた場合都度職員と共有しています。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			・定期的に研修を行っています。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○			・県(国)が提示・推奨している事前評価項目資料に基づいて実施している
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			・定期的に変更手など見直しをしています。
	11	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○			・ガイドラインにより求められる項目は検討を行い、家族・地域支援における具体的な内容についても検討を行っている。
	12	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○			・支援内容については適宜検討を行い見直しや検討を行っています。作成した支援計画に沿って支援を行っております。
	13	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			・直接処遇職員で意見交換等を行っている
	14	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			・固定化はしていないが定着まで時間がかかる事がある為、長い期間で組むこともある。
	15	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○			・あらかじめ職員間でプログラムの内容等話し合い、スムーズに課題が実施出来るようにしている。
	16	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			項目⑮と同じ
	17	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			項目⑮と同じ
	18	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			項目⑮と同じ
	19	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			・6ヶ月に1度以上関係機関及び御家族への聞き取りを行い計画内容の検証と見直しを行っている

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			・サービス担当者会議の機会には基本的に児童発達支援管理責任者か管理者が出席するよう役割を当てている
	21	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○			・関係機関と連携し、児童の特性に応じて適切な支援が出来るように心がけております。
	22	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	○			・前例がないが、対象児童が利用になる際は、医療機関などと連携を図れるようにしていきたい。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	○			項目㉔と同じ
	24	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			・必要に応じて行っています。
	25	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			・必要に応じて行っています。特に終盤の利用時の様子をお伝えしている。
	26	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			・外部研修を受けています。
	27	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			○	・基本が個別療育の為、機会が少ない。
	28	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか			○	・機会があれば参加したいと思っている。
	29	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			・支援終了後、都度保護者様にフィードバックを行っている
保護者への説明責任等	30	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	○			・面談や電話等で必要と思われる情報について提供を行っている
	31	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			・契約時に十分に説明を行っています。
	32	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○			・契約時に支援計画については説明を行ったうえで同意いただいております。支援計画作成時にも説明を行い同意をいただいております。
	33	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			・面談や電話等で必要と思われる情報について提供を行っています。
	34	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			毎年ご家族で参加できるいちご狩りや保護者同伴で参加可能なイベントを開催している。
	35	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			・相談があった際適切に対応しています。
	36	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			・Instagramやアメーバブログアカウントを公開し日々の活動について情報公開を行っている
	37	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○			・Web経由の情報共有内容については窓口と経路の一本化を図り拡散しないよう特段留意している
	38	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○			・情報伝達方法については極力視覚化を図るなど理解が簡易なものとなるよう留意している

39	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を 図っているか		○	・積極的に参加したいと考えている。
----	---	--	---	-------------------

非常時等の対応	40	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○			・各種マニュアルを策定し事業所内に保管している他職員に周知し、いつでも閲覧できる状態で保管している
	41	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			・年間行事予定において該当する行事(防災訓練)を2回策定、実施をしている
	42	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○			・利用開始前に本人の特性や服薬の確認させていただき、職員全員で共有をしています。
	43	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			・対象となりうる児童は現在のところ所属していないが該当する状況になった際には適切に対応していきたいと思っている。
	44	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			・事業所内で保管している他対象事例については極力作成するよう通達・周知を行っている。
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			・虐待防止研修を社内で実施している
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○			・契約時に説明をしています、必要に応じて個別計画に記載させていただいている。

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。